

## 令和2年度 第3回 総合計画審議会

日時：令和2年12月8日（火）14:00～15:00

場所：役場2階 住民ホール

### 次第

1. 挨拶
2. 議題
  - (1) 前回審議会の意見対応
  - (2) 第6次玉城町総合計画（案）について
    - ・キャッチフレーズについて
  - (3) その他
    - ・パブリックコメント（12月16日～1月15日）
    - ・各種団体（アンケート実施団体）意見募集

### 配布資料

- 資料1 第6次玉城町総合計画（最終案）
- 資料2 第6次玉城町総合計画 主な事業と事業内容
- 資料3 令和2年度 第2回総合計画審議会 意見要旨一覧
- 資料4 玉城町第6次総合計画「愛称（キャッチフレーズ）」案一覧

### 議事録

会 長：定刻となりましたので、第3回を開催させていただきます。

感染症拡大のため窓を開けながら進めてまいります。コロナの感染が広がっていますが、一日も早く収束するとよいなと考えています。

本日も充実した議論ができるようにご協力をお願いします。

#### 議題（1）前回審議会の意見対応

事務局：【資料確認】

矢野委員については、コロナ感染拡大のため、様子を見てご欠席、若宮委員も欠席連絡をいただいています。

前回審議会の意見対応について20～30分、キャッチフレーズ、スケジュールについてご説明をして、1時間30分を想定しています。

事務局：【資料3 説明】

会 長：確認ですが、最終案については、まだ字句修正をする時間はあるということによろしいですか。

事務局：本日の意見をいただいて、その修正をしてパブリックコメントをしていきます。まだ修正する時間はあります。

会 長：前回の意見を踏まえての修正がありました。さらなる意見があればお願いしたい。

委 員：SDGsについては、アイコンを入れるだけではなく、玉城町としてこうするというのを議論しておかないといけないと思います。総合計画についてはこれ以上の記載の必要はありませんが、

中身の議論をしていくことが重要です。

事務局：本町は、SDGs については後れを取っています。総合計画の施策では、とりあえず、紐づけして、今後取り組んでいきたいという意味を含めて表記をさせていただいた。

委員：公共交通のことは、ボリューム感がないと思います。玉城町には公共交通会議がありません。なぜなのでしょう。

事務局：玉城町が実施している公共交通が有償運行ではなく、無償運行のため、公共交通会議が必要ないためです。

委員：今後、公共交通政策を考えるうえで、公共交通会議は必要です。第3者を入れた審議機関を持って、田丸駅についても、バスや新しい公共交通を考える上でも、いろんな意見を集約するために会議を持った方が良いでしょう。

事務局：公共交通会議に関わらず、公共交通に関して意見をやる場が必要であると考えています。

委員：将来的に公共交通の有償運行をするためにも公共交通会議は必要になってくると思います。

会長：「公共交通会議の開催も含めた」という表現で、公共交通については追加してもよいと思います。

事務局：できる限り追加していきたいです。

委員：計画内容の伝わりやすさを考えたときに、どうやってこの計画をアピールするかを考える必要があります。目次の「第2部基本構想」に「まちの将来像」があります。そこに「まちの将来像」の「だれもが安心して、元気に暮らせるまち ふるさと玉城」の文言が入っていれば、本文は読まず、目次しか読まない人がいても、まちの将来像を知ることができます。ぜひ目次に具体的な将来像を入れていただきたい。

事務局：ぜひやっていきたい。

会長：そういった意見も含めて活発に意見をいただきたい。

P9「都市のスポンジ化」は玉城の話なのでしょう。

事務局：玉城町に限らず、社会経済動向として示しているものです。

会長：玉城のことでなければ、このままの表現で構いません。

P46 がん検診のグラフは他のグラフとタッチが異なるのが気になりました。データの出典が必要ではないですか。

P62「立替」は「建替」のことだと思います。

P86「新規就農者数」(延べ人数)のデータがわかりにくいです。2019年「4人」はいつから2019年までのデータになるのでしょうか。

事務局：毎年目標値を記載するのではなく、累計を目標値として掲げたいと思っています。2014年の総合戦略では現状値は0人でした。そこからの積み上げとなっていると思いますが、確認します。

会長：わかりやすくしてもらえばよい。

委員：委員からの意見の代弁です。広域行政推進事業とあるが、1回会議して終わりではなく、近隣の市町ときちんと連携した取り組みを具体的に取組んでもらえたらよいということでした。

委員：P40「指定文化財件数」は中間値が下がるのはなぜですか。

事務局：県指定が国指定に昇格することによって、中間値が下がる目標値となっています。より高みを目指そうとするものです。

委員：まちの将来像の「誰もが安心して元気に暮らせるまち ふるさと玉城」は変えることはできないのか。

これからの10年では、今までと違うことをして、よそからの転入者を増やして、その支援も積極的にやっていく必要があります。転入者が増えるということは、玉城町を「ふるさと」ではないと感じる人もいるのではないのでしょうか。

事務局：第6次総合計画を策定するときに、第5次の将来像を踏襲しようという意見がありました。しかし、第6次になったのに、計画の目標が何も変わらないのかという意見もあり、将来像はそのまま、計画の愛称、キャッチフレーズを作って、新しい計画に親しんでもらうことにしました。これまでの策定経緯を考えると、これから将来像を変えることはかなり困難なことです。

事務局：総合戦略では「基本目標2 まちへの愛着を高め、定住人口・関係人口を増やします」と転入してくる新しい人たちに向けた内容になっています。

委員：玉城町は良いことが多いので、今後の10年間の町運営はプレッシャーになると思います。

事務局：「ふるさと玉城」は、ノスタルジックな内容で、ちょうどよい感じだと思います。

会長：長く住んでいただいて、玉城町をふるさとにしてもらうことが重要です。転入者が多くなる中で、将来像ではなく、愛称で親近感を持ってもらいたいと思います。

#### 議題（2）第6次玉城町総合計画（案） キャッチフレーズについて

事務局：【キャッチフレーズ説明】

キャッチフレーズについては、会長と相談して、本日皆さんの意見をいただいて、事務局預かりとさせていただきます。

委員：8の「NO」はどういう意味ですか。

事務局：否定の否定で、「NO Music NO Life」のような感じで使っています。

委員：たくさん出ささせていただきました。事務局が精査して、提案してもらえと思っていました。

委員：若い人に決めてもらったほうが良い。

会長：3つ選んでもらって、事務局に提出していただきたい。

事務局：投票の結果を受けて、内容の手直しをさせてもらうこともあると思います。ご了承ください。

#### 議題（3）その他 スケジュール

事務局：【スケジュール説明】

パブコメの実施に合わせて、団体アンケート調査にご協力いただいた各種団体30～40団体に意見募集もさせていただきます。

次回の審議会は、パブコメの意見とその対応を行い、町長に答申していただく予定です。

会長：そのほかの項目で何かありますでしょうか。

事務局：計画の表紙はデザインをさせていただきます。また、資料編に委員名簿なども追加させていただきます。ご承知おきください。

会長：ご協力いただき、迅速に会議を進めることができました。ありがとうございます。